

思い出の味

ラジオネーム：ゆくあき

こんな寒い日は、あったかいラーメンが食べたくなる。

私には今も忘れられない思い出の一杯があります。

幼い頃から通っていたあるラーメン屋の味噌ラーメン、

ひき肉がたっぷり入っている事を除けば、スパイス控えめのどこ

にもある味噌ラーメンでした。小さいころから家族で通っていた

ラーメン屋で、昔から通っていた居たこともあって、店主のおじさんお

ばさんにはとてもよへこて貰っていました。小さい頃は毎回ジュー

スを貰ったり、食べ盛りの中学生の時は、毎回ラーメンを頼むと大盛

りのライスをつけて出してくれていましたね。そんな味噌ラーメン

をたくさんいまままで食べましたが、その中でも特に思い出に残って

いる一杯があります。私が高校生の時、母と大喧嘩をして家を飛び出

したことがありました。啖呵を切って飛び出したもののいくあても

なければ、晩御飯すら済ませていなかったので。おなかが減った僕

は通いなれたおじさん夫婦のラーメン屋へ行き、いつもの様に味噌

ラーメンを頼み黙々と食べていると、僕の機嫌を察したのかいつもは寡黙な店主のおじさんが「なんか嫌なことでもあったのか?」と尋ねてきました。私が家での親子喧嘩のことを話すと、当時未熟で自分勝手な私の考えを否定せずに「うんうん」ときいてくれましたよね。ひとしきり私が思いを吐き出すと、おじさんは私の考えを尊重しながら家に帰って母と和解するようになったため、店を閉めた後家の近くまで送ってくれたこと、いまでも本当に感謝しています。いつ食べてもおいしいラーメンでしたがあの時食べた一杯は当時思春期で多感な私を優しく包んでくれたんです。

私が社会人一年目の時、あの店は突然閉店し、建物もすべに取り壊されて更地になっていました。おじさんが病に倒れなくなって店を置くことになったとのことでした。まだまだ店を訪れたかったのに、あの日の感謝を伝えたかったのに、一気に色々な思いが頭の中を駆け巡りました。

まだまだ先になるけれど天国でまた会えたなら、あの日私を包み込んでくれたあったかいラーメン、食べさせてくれたおじね。

リクエスト曲

(赤いスイートピー／松田聖子)